

ゆうゆう通信

埼玉県新座市シルバー人材センター会報



新平成の名水100選 妙音沢

— 目次 —

- 2 頁 第41回定時総会報告
令和2年度事業計画他
- 3 頁 令和2年度 役員・部会・委員会人事
- 4 頁 令和2年度 表彰者
令和2年度 安全標語優秀作品
- 5 頁 新座市内をもっと楽しみましょう
- 6 頁 特集『コロナに負けるな!』
- 7 頁
- 8 頁 異論・反論・時事呆言
- 9 頁 私のゆうゆうエンタメ
- 10 頁 私のふるさと／ゆうゆうエッセイ
- 11 頁 親睦会だより
- 12 頁 SC掲示板／編集後記

第41回 定時総会報告

去る6月27日、新座市シルバー人材センター（SC）の第41回定時総会が開かれた。例年市民会館中ホールで行われていたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から三密にならないように配慮してSC会議室で行われた。

福島和男理事長の挨拶に続いて、本来ならばSCに多大な貢献をしていただいた方々を顕彰する表彰式を行なうことになった。ところが、かかる事情により、今回は取りやめとなった。今回授賞の対象とな



新型コロナ禍で開催したSC総会

ったのは、4事業所及び地区活動や職群班活動に顕著な実績を上げた44名の方々、

さらに安全標語優秀賞に輝いた4名の方々である（本誌4頁掲載）。表彰状と記念品を手渡しで贈呈するところ郵送にてお届けすることになった。総会の議事進行は須川英一郎氏を議長に選出して審議を行ない、総ての議案が承認された。

福島理事長挨拶

会員の皆様のご協力をいただき、上程2議案のご承認を含めて、令和2年度第41回定時総会をつつがなく終えることができました。今回は新型コロナウイルスの感染拡大防止要請の中にあつて、皆様の健康、安全確保を最優先に考えました。会とさせていただきます。等による総会参加をお願いしたところ、たくさんの会員のご理解とご協力をいただきました。改めて心から感謝申し上げます。

新しい年度。会員活動や就業の厳しい状況は少しずつ回復の兆しを見せておりますが、ウイルスの脅威は拭いきれない状況にあります。会員の皆様一人ひとりが健康・安全に活動されま

令和2年度事業計画

令和2年度SC運営の基本方針に基づき、次に掲げる項目について事業を進めてまいります。（主な項目を抜粋）

る会員研修の推進と充実
(2) 就業の拡大、就業活動の支援と適正就業への取組み

う業務等）就業会員に対する健康状態の把握
(4) 社会奉仕・地域貢献活動の展開と展望

- ① タブレット活用による就業开拓（PR活動）の推進
- ② ペア就業の取組み推進と高齢会員向け就業の研究
- ③ アクティブシニアへのイメージアップの取組み
- ④ 就業相談窓口の充実による就業会員及び就業希望会員への支援
- ⑤ 出張相談や地域拠点型就業相談会（遠隔地域固定会場）の充実
- ⑥ 就業会員確保のための体験（実習）型研修制度の導入に向けた研究
- ⑦ 公益財団法人いきいき埼玉（県連合）の実施事務所としての一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）及び有料職業紹介事業の運営と展開

- ① 地域班活動としての地域見守り（児童見守り）活動や地区ボランティア活動の推進と活動への支援
- ② センター全体での統一ボランティア活動の実施
- (5) 成年後見事業の展開
- ① 市等他機関との連携とネットワーク構築に向けた取組み
- ② 後見事務の的確な遂行と新たな受任に向けた取組みの推進
- ③ 事業を担う担当会員のフォローアップと後継会員の計画的育成
- (6) 組織運営等
- ① コンプライアンスの確保とガバナンスの確立
- ② 情報発信機能としての会報の充実とホームページのリニューアル
- ③ 会員が長くセンターに在籍できる仕組み（長期在籍の高年齢会員処遇への効果的取組み等）の確立に向けた調査と研究

（以上）

令和2年度 役員人事決定

新役員紹介



《ひとこと》
戸惑う事もあるかもしれませんが、
全力を尽くす
決意です。



《ひとこと》
魅力あるセンターを目指
して、
精進して参ります。



《ひとこと》
シルバー世代の働く喜び
と地域の労働力を支える
応援をさせていただきます。



《ひとこと》
会員皆様の、暮らしに彩
りを添える活動を応援で
きるよう努めます。

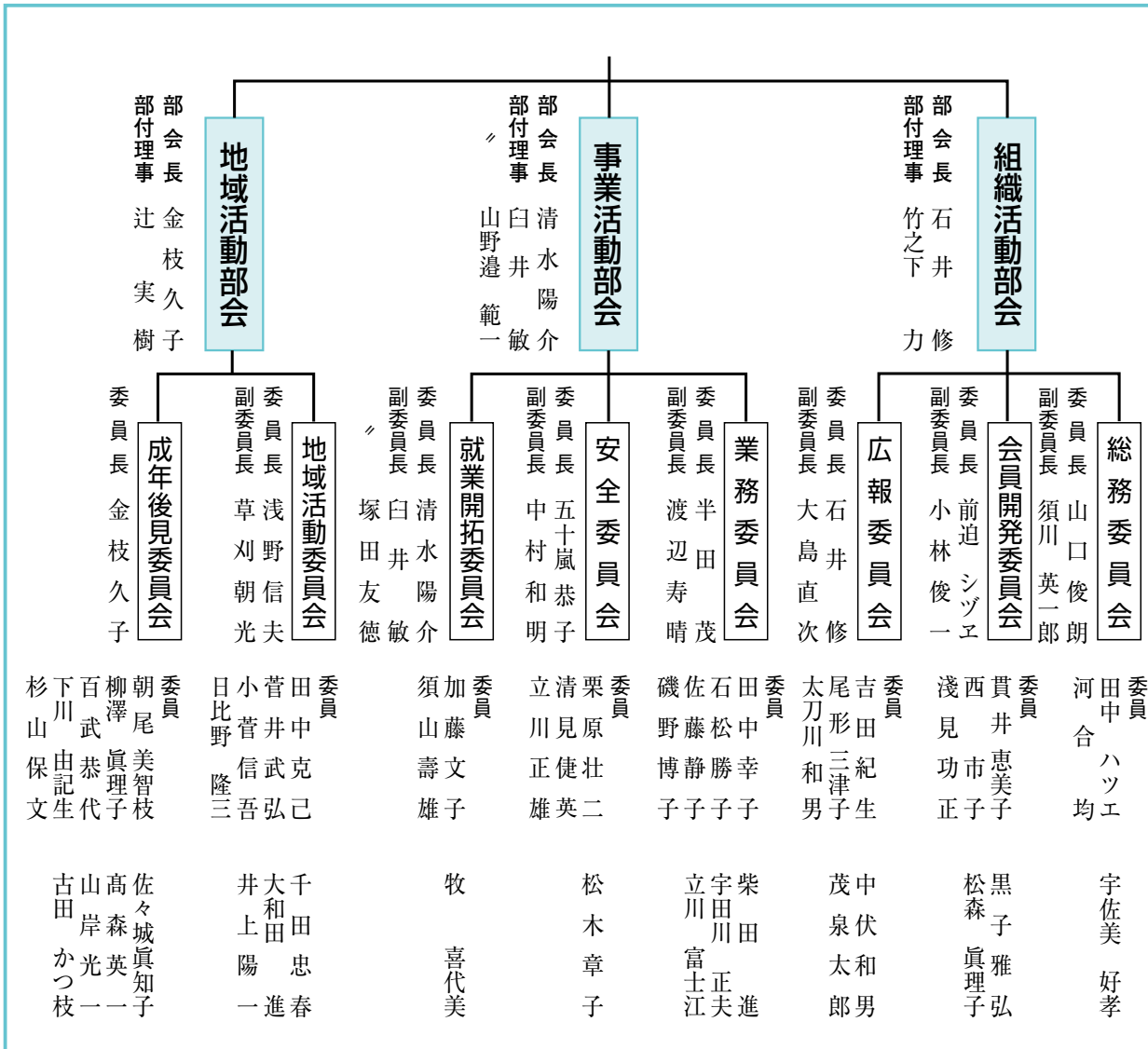
退任役員

理事長	福島 ありが	和男
副理事長	有賀 健	
理事	金枝 久子	
	清水 陽介	
	石井 修	
	五十嵐 恭子	
	半田 茂	
	山口 俊朗	
	浅野 信夫	
	前迫 シヅエ	
	白井 敏	
	山野 暹	
	辻 実樹	
	竹之下 力	
	船津 実	
	島村 斎	
	櫻井 浩	
監事	櫻井 浩	
専務理事	船津 実	
理事	丸山 強	
	園田 良輔	
	石島 陽子	

退任される4人の役員の
方々です。ご苦勞様でした。

部会・委員会メンバー

一部、人事異動がありました。
令和2年度部会・委員会の新たな
メンバーを紹介します。



令和2年度表彰者

(敬称略)

地区長・地区委員、職群班長・副班長に3年以上在任された方々



センターの発展に貢献された事業所等

フクダ運輸倉庫株式会社
 株式会社 磯野商事
 有限会社 堀天
 株式会社 双星社

SC 役員在任2年以上で退任された方々



委員会委員、親睦会役員として功績が顕著であった方々



《令和2年度 安全標語優秀作品》(敬称略)

【優秀賞】

安全は 基本動作の積み重ね
 焦らず無理せず 手抜きせず!

金森 稔

【入選】

加齢に負けない 健康づくり
 毎日続ける フレイル予防

栗原 壮二

【佳作】

心せかせず 右、左
 信号守って 身の安全

金本 石王

【佳作】

フレイル予防 楽しみながら続けるうちに
 無事故につながる 体の動き

五十嵐 恭子



五十嵐理事(左)より花束贈呈 上から小紫、丸山、園田の各理事。



令和2年撮影、志木街道新座駅南口交差点

新座の今昔を写真で比較しようとスタートしたこの企画ですが、前号で皆さまに宿題を出してしましたね。昭和35年当時の野火止というモノクロ写真は何処だ?というものでしたが覚えていらっしゃいますね。まずはその謎解き写真です。



昭和35年、上の写真の信号機あたりから撮影

撮影は永年野火止で牛乳屋を営んだ田中忠夫氏です。彼が初めてのマイカメラで撮った写真で、亡くなる1年前に渡されました。手前のモッコと横に並ぶ植木は、そのころ何処にでもあったお茶の木だそうです。「画面右端に並ぶ電信柱辺りが254号だよ。木の電柱が高圧線になっている」と云ってました。この頃からオリンピックを経て大変貌する新座です。古すぎて実感がわかないと感じる若い方がSCに増えた様です。

答えは志木街道 新座駅南口交差点

違いを分かり易くと思いい、カメラポジションを新旧全く同じにして撮ってみました。もちろんカメラの向きも同じです。画面真ん中の下にあるマンホールの蓋を見比べてください。
上下水道工事が先行してからの道路工事ですから、地下は完成済

新座駅南口の今昔

今回は新しく変化のはっきり見える写真をピックアップしました。下の二枚は新座駅方面を見て、その変化を写したものです。



フードガーデン前から新座駅方向 令和元年撮影



平成9年度「わがまち新座写真展」出展作品より

と思われる。工事車両中心に写っています。新座駅までの道路の形がハッキリと見えます。ブドウ園が今はフードガーデンになり、武蔵野線の高架はマンション群で目にする事ができません。この工事中の写真は20数年続く「わがまち新座写真展」の古くからのメンバーが撮ったものです。「今の新座の姿を後世に残す」目的の写真展です。SC会員の中にも、この写真展で活躍中のメンバーが何人もいます。「続けているのが財産だ」という証です。(吉田)

コロナに負けるな!

緊急事態宣言下で多くの方々は経験したことのない時期を過ごされたと思います。今私たちは第2波、第3波の新型コロナウイルスを「正しく恐れながら、できる限りの予防策をとる」ことで、新しい日常を迎えております。

将棋の名勝負鑑賞にはまっていた。ユーチューブに古典と言われる名局中の名局の勝負どころが続々とアップされており、見はじめると最後まで見ないと目覚めが悪いのだ。15歳の羽生善治5段(当時)が、既に15世名人の称号を持っていた大山康晴に競り勝つ場面や中原誠や米長邦夫のしぶとい逆転劇、高校生棋士の藤井聡太7段のミラクルな勝ち方などが次々と見られて飽きない。ワクワクドキドキのコロナ休みだった。(北野 K.T)

私は他の人とは違った時間を費やし、世間の多様さと違いを実感した次第です。シルバーで、月・水・金とアルバイトです。業務はスーパー等に商品の中継する場所で、10トンから20トンの車から降ろされる商品のチェック及び棚入れの仕事です。コロナ週間は前年比150から200%の忙しさです。世界の終わりは食物が関連してくるでしょうね。

(野火止 K.K)

不要・不急な外出自粛。とにかく人混みの所にはいかなかった。仕事のない日は朝から夕方まで1日中100m程の家庭菜園に張り付いていた。やり始めたら止められない。胡瓜、トマト、茄子、オクラ、隠元、ジャガイモ、里芋、カボチャ。例年よりずーっと手をかけているので、今年の収穫はおおいに期待できる。多分。仕事は学校の用務員をしているけど、休校中も就業していた。普段出来なかった除草作業も隅々まで。又新に加わった除菌作業も教室からトイレに至るまで全校丸ごと。普段より忙しかった。仕事でも子供達の事が心配だった。早く普段に戻るといいね。

(堀ノ内 浅野 信夫)

持病があり、新型コロナに感染でもしたら高リスクの私にとっては大変です。緊急事態宣言下、4月上旬より5月末迄の2か月間、毎朝の検温や毎夕の散歩時のマスク着用と、感染防止にはずーっと気を使っていました。外出自粛で、時間もありませんでしたので、4月は裏庭植栽などの枝葉伐採、雑草の除去作業に集中。5月にはたくさんの花が咲きました。就業を再開した今も、これまでと変わらず感染予防と健康維持に努めています

(野火止 臼井 敏)

かなり深刻な状態で入院手術をして自宅療養していました。休んでいる間はミニチュアのダックスフンドと戯れながらビデオで映画を見、ユーチューブで多種多様な講演などを視聴し、リラックスして勉強させていただきました。

また、人との交流がどれだけ大事で楽しいものかを改めて考えさせられた療養生活でした。

(野火止 M.N)

コロナで外出自粛気分が抜けない平日昼過ぎ、久しぶりに東京に住む息子から電話があった。何事と思ったが、父の日プレゼントを送ったという嬉しい連絡。「母の日プレゼントを送ったら、お母さんが父の日も何かしろって」。何だ、俺は付け足しか、と思ったが、ここは古女房の厚意を噛みしめる。息子も依然、在宅テレワークで時間が余らしい。娘の声も聞きたくなった。娘は県内に居るが、小学校1人、幼稚園2人の子育て真っ最中。緊急事態宣言で休校休園になり、てんやわんやだった。電話も迷惑か、と自重していたら、つい最近「元気ですか」と電話してきた。コロナウイルスは悪いことばかりじゃない。辛い時だけに大切なことを再確認させてくれる。ちなみに息子のプレゼントは日本料理詰め合わせ。めちゃうくちゃおいしかった。

(野火止 K.N)

今号では閉じこもり期間中、皆さんがどんな過ごし方をされてきたのか、人に会えないことがこんなにも心の潤いを奪うものだったのかなど、新型コロナウイルス

ストアを覗く日々スクにちょうど良かった。型紙は手ゴムとフィル国から1か月たっずつ作った。市販るけど、絶対にア止 尾形 三津子)

もコミ活は全て中止。になり、時間がたっぶっていた書類の整理に金の書類を年次毎に整理定資産税が重複している市役所に問合せると通していた事がわか振り込まれる。マイ中で思わぬボーナス(野火止 N.O)

ルス禍の生活について語っていただきました。新しい発見や共感、思わず微笑むようなメッセージが寄せられました。全文を掲載いたしませんので、一読して明日へのエネルギーにしていただければと思います。

期待と緊張感でわくわくドキドキ、根気のいる事であった。それは1つの小さなポップアップ画面から始まった。ヤフオク4日間の勝負である。メ切は明日の23時45分。ここ半日値が動いてない。おかしい？イヤッこれはイケる！正念場のメ切30分前、画面に張付く。案の定、値が上がっている～その上をいく～また上がる～を繰り返す。メ切りはとっくに過ぎた。返信メールが来ない。駄目かあ～小休止。メールを開く～『貴方が最高入札者です』～来たあ！ヤフオクをみる～『入札終了』。やったあGet！支払い手続きを済ませると、既に26時を回っていた。疲れたー zzz… (畑中 K.M)

緊急事態中は、家族の留守を狙って、録り溜めしてある映画鑑賞で至福の時間を過ごした。普段は占領されている特等席に陣取り一人シアターで「泣き・笑い」、ひたすらエンタメの世界に没頭する。そう言えば、泣く事や笑う事は巣籠もり生活のストレス解消になり、免疫も上がるのでコロナ感染予防に繋がるらしい。これは、すばらを決め込む自分への言い訳にする。熱中する余り家事が疎かになること、時々手抜き料理が夕食の膳に上っていることを家族は知らない。

(池田 前迫 シツエ)

マスクを求めてドラッグに疲れ、手作りを決意。マイ布が押し入れに腐るほど芸雑誌に載っていて、ターはアマゾンで注文。中て到着。家族全員分を4枚の使い捨てマスクには負けへノマスクより上等なあ！

(野火)

4月半ばから保育園の仕事が休みになり、ずっと、近くに住む3歳と7歳の孫たちと一緒に過ごしていました。遊びの中ではネットで妖怪ウォッチやアンパンマンのビデオを見ながら、一緒に踊ったり体操をしたりするのが、大変だけど面白い。6月から幼稚園や小学校が少しずつ始まって、二人との楽しい時もあつという間に過ぎました。

(野火止 亀岡 圭子)

窓の外から鈍く唸るような「グルルルーゲー」と鳩の鳴き声。急いで窓を開けると、つがいのハトが慌ててバタバタと羽音を立てて逃げていく。今は巣作りの季節だが、甘い顔は出来ない。知人から鳩は『空飛ぶネズミ』だと聞いた。ペランダの手すりのフンはすぐ始末し、新型コロナ対策に買った消毒液噴霧。ハトは帰巢本能が強く、自分のフンの臭いに安心するらしい。脅かしても毎日何度でも来る。おかげで立ったり座ったりいい運動になった。

(大和田 石井 修)

歌声喫茶も麻雀もサロン仕事も“ケンケンパ”飛びりできた。日頃から気にな重い腰を上げる。手紙や税理していると、ある年の固ることを発見。半信半疑で常と督促の二重に納付った。すぐに還付金がスクも定額給付金も届かなを貰った気分だった。

なげやりだった断捨離を再開した。アメ民好きで、学生時代からのバンド仲間と各地のライブハウスやフェスに出演し35年。昨今、亡くなる友人も増え潮時かと押入れの楽器の群れを見ては途方に暮れる。「それどうするの」の奥方の冷やかな目。エレキ3、アコギ2、バンジョー1を一気にヤフオクへ。ものが良かったのか高額での売上げ。でも、大切なフラットマンドリン4本は鎮座したままだ(笑)。

(畑中 Rocky Taro)

外出自粛で近所でも大掃除を始めた。ゴミ収集日には生ごみはもちろん、不燃ごみが山のように出ていた。我が家も一家総出で梅雨入り前に雨戸の修理とペンキ塗り。家周りの置きっぱなしの不要物を撤去した。庭もさっぱりいい感じになったので、自分にご褒美と前から欲しかった「月下美人」の鉢を買った。来年は一夜限りの濃厚な香りの花を楽しみたい。

(大和田 奥山 政守)

外出不可という理不尽な何か月。思い立って昭和58年刊行立風書房の池波正太郎短編小説全集上中下3巻を読む。10年前神田で見つけ即購入の宝物。珠玉の短編105編8ボ2段組二千数百頁の上製本をじっくりと読む。大吟醸を極上の肴で味わうが如き時が過ぎた。「剣客商売」「おとこの秘図」等の長編を愛読しているが、池波文学を再認識させられた！

(北野 吉田 紀生)



異論・反論 時事 呆言



あなたは蕎麦派？ それともうどん派？

「あの店の蕎麦はいい、いや腰の強さのうどんだな、懐かしのあの店…」など会員の思い



▶ 高嶺ルビーに乾杯！ ◀

東京生まれの私は、蕎麦と言えば二八、辛目の汁で「せいろ」と決めていたが、ある時主人の姉から赤い蕎麦の花が咲く所があると聞いた。長野県の伊那谷、標高900メートルの丘陵地に、ヒマラヤから持ち帰った株に品種改良を重ね、村人は「高嶺ルビー」と名付けました。秋には赤い花が絨毯の様に咲き乱れ、訪れた人々を魅了させ、新蕎麦への期待は高まります。赤蕎麦は独特の風味と香り、腰が有り遠くヒマラヤの峰々を思いながら食せば又格別の味。見て良し、食べて幸せ、今年も行きたい「高嶺ルビー」に逢いに。

(タカネの花になりたい女 あたご72歳)

▶ 大叔父のそばで食った蕎麦の味 ◀

うどんかそばかの二者択一なら、もちろん蕎麦。小学2年位の頃、大叔父から蕎麦の手繰(たぐ)り方をうるさく言われた。種物は酒のつまみだ！蕎麦はもりかかけに限る！せいろ一枚に一分かけるな！たれは汚すな！七味をかける！山葵(わさび)は蕎麦につける！終いには蕎麦湯をゆっくりやれ！などなど。蕎麦などは味わって食うものではないと教わり、この教えを守り通してきた。入れ歯では勢いよく手繰れず何とも口惜しい。しかし、今でも忘れられないのは60年以上前に喰った、軽井沢駅ホームのかけそばの美味さだ。

(蕎麦湯割りの傘寿男 北野80歳)



▶ うどんは“つるつるかめかめ” ◀

うどんか蕎麦か？と比較すること自体がおかしい。蕎麦はかつ込むもの。うどんは腹いっぱい食べるものだ。武蔵野台地は米より麦を主産物としていたわけで、必然的にうどんが主食になる。お客をもてなす祝いの席にメに食す。胚芽ごと引いた決して真っ白ではない小麦粉をちょっと塩分強めの軟水で打つ武骨なうどん。太くて腰の強い、灰色がかったうどんをざるに山盛り盛る。糧(かて)という単に地の野菜を茹でたものを、濃い目の汁に合わせ、つけてほおぼる。“つるつるかめかめ”と食すうどんは寄合い席の主役だ。

(いつも主役になれなかった男 本多79歳)

▶ 大阪うどんに恋をした ◀

「うどん」と聞くと、大阪を思い出す。会社勤めの初任地は大阪。夢いっぱい、不安いっぱい、戸惑いも。「何で大阪が梅田なんだ。わけが分からん」。腹が空いて飛び込んだ食堂で、品書きに「うどん・ライス」と。どういふこと？確かにうどんをおかずにご飯食べてるお客もいた。ハイカラうどん。何？試しに食べてみた。疲れた体に旨さが身に沁みた。味よく、しなやかなのど越し。出汁がおいしいのだ。東京とは違う。先輩に連れて行かれた「うどんすき」の旨かったこと。思い出しても唾が出る。うどんと一緒に大阪人も大好きになった。

(大阪人を妻に持つ男 野火止70歳)



▶ 次に味わえる日を想う蕎麦 ◀

真夏には冷たい蕎麦が似合う。何も足さず何も引かずワサビの刺激と香りだけで味わう蕎麦がいい。時には辛み大根の出汁にそばを付けて味わうのも一興だ。食べ終わった後に辛みの余韻が次に味わえる日を想う。秋冬には練(にしん)蕎麦がいい。身欠練に味が染み通って蕎麦とコラボする。カレー蕎麦にも心が動く。唐辛子のピリッとした刺激が人間生存の摂理に通じる。納豆も十分に蕎麦を引き立ててくれる。よく溶いた納豆を蕎麦の上に敷いてその上に卵の黄身だけを乗せると、丼の外の世界まで味が広がる気分になる。而(しこう)して春夏秋冬蕎麦万歳ナノダ。

(妻より蕎麦を愛する男 東78歳)

▶ うどん県で驚きの蕎麦相盛り ◀

無類の麺類好きに「うどんか蕎麦か？」は酷だ。現役時代、夜勤明けの眠気覚ましにカレー蕎麦(うどん)とお新香付き一膳めしを同僚とよく食いに行った。香川に転勤した彼に誘われ、ある製麺所の脇のうどん屋へ。全てセルフだが現地の客は手慣れたもの。「相盛り冷やし2つね」の彼の注文で待つこと暫し。目を疑うどんぶりの中は渾然一体のうどんとそば。コシが強くそれぞれの食感と香りはある。薬味のネギと濃い目の冷たい掛け汁でシンプルに相盛りを整えている。因みに、他県には麺の表・裏がうどんと蕎麦で一本になった「そどん」なるものもある。別々に喰いたいが、世の中いろいろで面白い。(表裏渾然の男 畑中70歳)



私の ゆうゆう エンタメ

映画 音楽 文学 芸能 スポーツ などなど

会員の皆さんのこれまでの人生で、心に残った経験や作品や1シーンなどをご紹介ください。ジャンルは問いません。約380字と写真やイラストです。

Mahjong

(片山3 西山 皓一)

オンラインで麻雀

頭の体操、ボケ防止のためインターネット麻雀をやっています。見ず知らずの人々とパソコンで対戦するので、その日のツキや勝負勘が勝敗にかかわります。

麻雀サイトは色々ありますが、もっぱら日本プロ麻雀連盟の「RON 2」サイトにアクセスしています。少しの時間なら三人麻雀を、ゆっくり楽しむなら四人麻雀と決めており勝敗によりポイントが付与されるので、実力評価による段位も楽しみのひとつです。東風戦、東南戦と分かれており、それぞれに評価があり、楽しみも増えます。対局中の観戦も出来て上級者の牌譜・捨て牌を参考にし次の対戦に生かせるのも勉強になり魅力です。現在のレベルは東風戦S1レベルです。



今ではパソコンのある日常が生活の潤いです。Stay homeは趣味のさきがけに違いありません。これからも精進し上を目指します。

Tennis

(北野3 吉田 紀生)

いつの間に軟庭がソフトテニスに

関東大学1部リーグで優勝争いをする名門チームで体育会軟式テニス部にいた。“軽井沢の恋”と猫も杓子もラケットを持ち歩く時代だった。ゴムまりのテニスと馬鹿にされながらも、真っ黒に日焼けした腕と顔が自慢だった。だが就職後はブツリと縁を切った。



卒後40年。10年後輩が母校の監督でOB会再生の協力を要請された。永年のブランクは大きく、競技名も変わり、ソフトテニスと云うと聞いた。OB会を力技で再生した。

今では年間300万以上の寄付を集め、インターハイ上位ランクの現役学生達の面倒を見ている。今更コートでボールを打つのは命に関わる。昔はこうだったと偉そうな顔で、若人に混じりソフトテニスを楽しんでいる。勿論、スタンドからの応援と、試合後の説教が専らであるが。

Book

(野火止5 中伏 和男)

藤沢周平を読む楽しみ

胸のつかえが取れ、気持ちが穏やかになった時は、藤沢周平の時代小説がお勧めだ。読み進むうち、浮かび上がる人間模様は埋没し、至福の時間に浸ることができる。

数年前、念願の藤沢周平記念館を訪ねた。JR鶴岡駅近くのホテルに泊まり、記念館までぶらり散歩すると、幅の狭い川



川に通じる小川のモデルか、と思ったりした。海坂藩は小説に出てくる架空の藩。藤沢作品を愛した井上ひさしは城下町の見取り図まで書いている。

現役時代、会社帰りの書店で「隠し剣」を立ち読みし、虜になった。面白い。次々買ったが、やっぱり面白い。端正な文体。人の感情の浮き沈み。哀切感。話の運び。読後の共感。暗いイメージは思い込みだった。記念館は公園内の瀟洒な建物。藤沢周平の声を聞いたのが嬉しかった。

Movie

(野火止7 N.O)

「東京物語」をつくった人びと

「東京物語」を観直した。戦争の瑕を抱えた地方都市に住む老夫婦が東京の息子や娘たちを訪ね歩き、復興しつつある大都市の中であって、変貌していく人々の心や家族の絆を静かに見つめ、しかも鋭く描いた秀作である。映画が公開されたのは1953年、ヒロインの原節子は20代



の半ばくらいに思っていたが、すでに33歳(1920年生まれ)になっていた。驚いたのは父親役だった笠智衆が49歳、すいぶんと老け役を好演していたものだ。娘役で年が接近していたのが長女役の杉村春子44歳、その夫役の中村伸郎45歳だ。この凄い映画を創った小津安二郎は50歳。亡くなって久しいが、すでに出演者のほとんども亡くなっている。山村聡、三宅邦子、東野英治郎、大坂志郎、十朱久雄、長岡輝子、安部徹、東山千栄子。現在では末娘役の香川京子が存命なだけで一時代を風靡した原節子も数年前に鎌倉の自宅ですっきりと亡くなっていた事がわかった。95歳だった。



秋田県院内銀山「御幸坑」

江戸時代の初期に発見された院内銀山は一時「東洋一」だったが、銀の価値の下落や鉱山火災などで子供の頃は閉山となった。町の人口も最盛期の江戸時代末期には、15000人もいた。湯沢の酒造業は元々院内銀山向けに始まったも

「東北の灘」と言われた湯沢
秋田県湯沢市出身
東1丁目 赤川 雪夫



今から50数年前、洗剤や油脂を製造・販売する会社に入社した。自己紹介の時「出身は秋田県の湯沢市です」続けて「稲庭うどんと地元酒は『両関』や『美酒爛漫』が有名です」と紹介する。湯沢よりも物産品の方が東京でも名が通って

いる。しかし、湯沢という
と関東では「越後湯沢」のイメージが強いようだ。
大昔、東北の大地を創り上げた火山は「見えない火山」として今も地中深く活動し続けている。川原毛地獄（日本3大霊地）では火山性ガスも噴き出ている。ゆざわの名が示すように、豪雪がもたらす豊富な水が温泉となり、秋田県最古の秋ノ宮温泉郷や小安峡温泉郷など自慢の秘湯、名湯が点在している。湯につかり周囲を見渡せば四季折々の景色も楽しめる。特に紅葉の頃は素晴らしい。湯沢市は秋田県の南の玄関口にあたる。県境の院内という町

ゆうゆうエッセイ
趣味のちぎり絵に
支えられ
栗原1丁目 佐藤 静子

のだ。湯沢は原料になる米（現在、秋田の酒の酒造米の7割は湯沢産）、豊富な水、発酵の環境など酒造には最適な土地であり、今では「東北の灘」といわれている。
私は年に1、2度は必ず故郷に帰る。今は上野から山形新幹線・新庄経由で奥羽本線に乗り換え約4時間。子供の頃の自然はまだまだ残っている。実家のすぐそばには温泉場もある。今つくづく思う。この土地に生まれて良かったと。

私がちぎり絵を始めたきっかけは 50才の誕生日を迎えて、定年後何もする事がなかったら、どうなるんだらうという、一抹の不安からです。
そんな時、小さな新聞広告にちぎり絵教室を見つけ、ダメもとで体験教室に出かけてみました。真白な色紙に和紙の染を考え、缺はいっさい使わず、指先でちぎっ

てアヤメの花を貼りました。納得の行くものではなかったのですが、やさしすぎる先生が額に入れて下さり「良くできましたね。世界で1つの作品ですよ」とのことばに後押しされ入会しました。
60才までは仕事もあり、カリキュラム通りには進めなかつたのですが、「自分のペースでいいわよ」と、またまたやさしすぎる先生のお声がけに甘えてやらせていただきました。



した。何よりも良かったことは同じ趣味の仲間達との昼食やおしゃべり、絵の展示会見学や旅行などで仕事のストレスが解消できたこと、またあまり更年期障害に悩まされることなく定年をむかえることができたことだと思えます。
いよいよ定年をむかえ、時間はたっぷり。ちぎり絵に本腰を入れ始めましたが、

やはり先立つ物が必要、こずかいは自分で稼ぐとの思いでシルバーに入会しました。お陰様で仕事にも恵まれ、ちぎり絵を楽しむことができています。
現在は、一般公募できる美術館や、町おこしのちぎり絵展などに出品し仲間達といっしょに出かけ鑑賞しています。
ちぎり絵の良さは和紙の種類により油絵風にも水彩画風にも水墨画風にも描けること、和紙の温かな手ざわりで癒されること。一番は無心になれることでしょうか。また、終活にもやさしく、処分が簡単に行けること、指先を使うので認知予防にもなるのでは？などなどちぎり絵の魅力はいっぱいです。
これからも仲間達に感謝しながらちぎり絵を楽しみ、元気な人生を送っていかたいのが最高です。

親睦会だより (令和2年度総会)

新しいスタート 信頼のある活動

会長 後藤 勝義

日頃より親睦会に御協力いただき、ありがとうございます。

令和2年度親睦会総会は、6月27日(土)シルバー人材センター会議室でのSC定時総会に引き続き開催。新型コロナウイルス感染防止のため関係者及び数名の方々の参加でした。



せざるを得ない状況となりました。今後も予断を許さない状況ですが、皆さんには3密にならないように、また、うがい手洗いの励行をお忘れのなようお願いします。

今年度の親睦会は3名の限定参加者を迎えて新しい役員をトいたします。役員一同、皆様のご期待に添えるよう努めてまいります。

ですので、ご協力ご鞭達のほどよろしくお願いいたします。

令和2年度の事業計画

令和2年度、親睦会活動として次の6項目を進めてまいります。

- ①新春のつどいの取組み 年の初めの挨拶と互いの健康を祝い、今年も元気で頑張ろうと仲間同士の絆を深める場にした。
- ②シルバーフェスティバル 各サークル活動の一年間の成果をご覧いただきPRの場にした。また、カラオケなどの演芸部門は会員の方々のほか、家族や市民の方々にも、是非来場いただき地域貢献に結び付けていきたい。
- ③日帰り旅行の実施 会員の皆様、終日楽しんでいただけるよう計画してまいります。
- ④サークル活動 助成金配付は昨年同様ですが、現在各リーダーの高齢化などによりサークルが減少しています。サークル立上げを予定される方は、下記のサークル設立要項を参考の上、是非お申し込みください。
- ⑤地域活動との連携強化 地区長会議や地区懇話会など地区の行事に積極的に参加し、親睦会の活動内容を詳しく会員の皆様に報告します。
- ⑥福利厚生について 「地区厚生助成金」制度は今年度も継続実施します。また、新座駅前の食彩「いちげん」利用の際の5%割引、西武球場入場引換券配布も実施致します。

サークルの設立には

令和2年4月1日現在活動が続いているサークルは、昨年度より2つ減少し8サークルになりました。一部のサークルでは高齢化などで活動が停滞しているところもあります。また、新たな立上げを検討されている会員もいます。

今後、サークル設立を予定される際は、次の要項に沿って親睦会会長宛てか、センター事務局への申込みをお願いします。

- 1 正会員5名以上
- 2 会則
- 3 会員名簿
- 4 活動計画書

※親睦会は、人数に合わせて助成金を支給しております。詳細は、親睦会会長の後藤(携帯090-2747-0894)まで連絡をお願いします。

令和2年度親睦会役員



新たな親睦会役員

- 会長 後藤 勝義(大和田)
- 副会長 有賀 健(野火止)
- 副会長 久米 武一(栗原)
- 副会長 赤澤 正直(野火止)
- 会計 橋本 淑子(野火止)
- 幹事 並木登美江(栄)
- 幹事 野口 伸(東北)
- 幹事 井出 武安(畑中)
- 幹事 高瀬 好英(馬場)
- 幹事 堤 勇次(新座)
- 幹事 前田久美子(西堀)
- 監事 島村 斎(池田)
- 監事 高橋美智代(野火止)
- 相談役 船津 実(事務局)
- ※センター副理事長及びセンター会員監事は第41回理事会で選任を受けております。

理事会報告

第1回 (4月30日開催)

- ①令和元年度補正予算(第5号)が承認された。
- ②令和元年度事業報告が報告され、承認された。
- ③令和元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について報告され、承認された。
- ④令和元年度役員の利益相反取引について報告され、承認された。
- ⑤正会員(4月分)男性9名、女性3名、合計12名の会員が承認された。

第2回 (5月29日開催)

- ①令和元年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について最終確定された。
- ②第41回定時総会の招集について、日時、場所、総会の目的事項、書面評決の可否等について検討され、承認された。
- ③第41回定時総会議案が検討され、承認された。
- ④第41回定時総会表彰者44

名、4事業団体が承認された。また、令和2年度安全標語優秀作品4点が紹介された。

⑤SC顧問選任が承認された。

(顧問選任者)

1 新座市議会議長

滝本 恭雪氏

2 任期

新座市議会議長在任期間



・会員増及び業務拡大を目的とした新聞折り込みPR事業

・事業拡大に伴う講習会開催及び作業所等の借上げ

⑦令和元年度業務監査、会計監査等の期末監査(令和2年5月25日)の講評が報告された。

⑧正会員(5月分)男性3名、女性4名、合計7名の入会が承認された。

第3回 (6月30日開催)

【5月末現在、正会員数は2118名】

①部会、委員会構成について互選により選出された。

②役員の利益相反について報告され、承認された。

③ブロックごとに配置する地域担当理事について協議され、決定された。

第2ブロック 前迫 理事

第4ブロック 白井 理事

第9ブロック 浅野 理事

④新座SC年間スケジュールが報告された。

⑤正会員(6月分)男性9名、女性2名、合計11名の入会が承認された。

【6月末現在、正会員数は2029名】

第1回職群班班長会議

【日時】5月27日(水)午前10時〜、「3密」を防止するため、4グループに分けて実施

【場所】SC会議室

【参加】72職群班中65班の班長

【議題】

・令和2年度業務委員会事業計画について

・今年度班活動費の支給について

・新座市SCは昨年、独自の「新ゴマーク」を作成し帽子やエプロンなどへ使用を開始しました。これに伴い、ゆうゆう通信の表紙もこの新しいロゴに変更します。

計 報

・丸山 恒雄様(72歳) 北野3丁目

・石本 淑夫様(75歳) 野火止3丁目

・関根 利和様(68歳) 野火止1丁目

・平松 洋征様(75歳) 新座3丁目

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

【表紙の吹き】

武蔵野台地からちよいと飛び出した野火止台地周辺には、河岸段丘特有の湧水地がかつては多くみられた。土地利用の変化で水枯れある中、妙音沢は命脈を保っている。夏場は絶好の避暑地だが、藪蚊対策を忘れずに訪れてほしい所だ。(吉田)

編集後記

新型コロナウイルスの影響で、委員会報告・地域班活動報告・新職場探訪等いくつかの企画をお休みしました。今号では緊急事態宣言下、外出自粛で自分はどう過ごしたかを特集「コロナに負けるな!」でご紹介しています。宣言が解除されても、今しばらくは3密を回避しながら生活をせざるを得ません。ワクチンも治療薬もまだまだ先の話。ちよつとした気の緩みで感染する可能性さえあります。

次号はいつも通り、元気の活動報告がお伝えできればと願っています。(石井)